

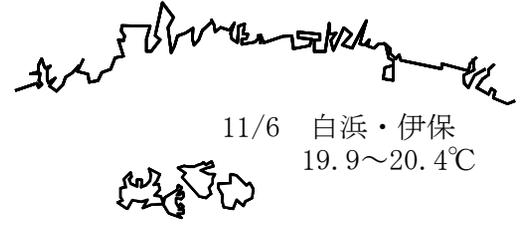
# 兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 3 号)

平成29年11月7日発行  
 兵庫のみ研究所

窒素は、地先漁場で6~11  $\mu\text{g at / L}$ 、沖合漁場で概ね5~8  $\mu\text{g at / L}$ と平年より高い値で推移しています。複数種の珪藻が散見され始めていますが、発生量は今のところ例年と比較し少ない状況にあります。

(**栄養塩、珪藻**) 地先・沖合漁場ともに栄養塩は平年より高く推移している。地先では室津~網干漁場、沖合では家島漁場周辺において、連鎖状や群体を形成して肉眼視サイズとなる珪藻が散見されるが、発生量は比較的少ない状況。コシノディスカスは海水1Lあたり0~30細胞であり増加は見られなかった。

## 水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	9.5	7.7	4.7	4.6
	リン	0.78	0.74	0.55	0.49
家島・坊勢	窒素	5.8	6.9	5.4	5.9
	リン	0.74	0.77	0.67	0.69

(10/26) (11/8)

## 栄養塩 (窒素) 図

平成29年11月7日調査

